

## 西宮市総合交通戦略策定調査業務 プロポーザル方式選定 審査要領

### 1. 趣旨

当該業務を委託するにあたり、価格のみだけでなく、企画力、技術力、創造性、専門性、及び実績等において、最も適した受託予定者を特定するため。

### 2. 審査の対象事業者

当該プロポーザル方式選定の審査対象事業者は、応募資格要件を満たし、かつ企画提案書を提出した者とする。

### 3. 審査方法等

#### (1) 概要

企画提案者を対象とした1次選定と、1次選定の入選者を対象とした2次選定を実施し、当該業務の受託者を選定する。

1次選定については、別に定める評価項目に基づき所管課(都市計画課)が評価点を算出し、入選者を決定する。

2次選定については、別に定める評価項目に基づき選定委員会が評価点を算出し、各委員の評価点の平均値をもって委員会の評価点としたのち、1次選定及び2次選定の合計点を比較して最高得点を獲得した企画提案者を受託予定者として選定する。

#### (2) 1次選定(都市計画課) : 2次選定対象者の選定

都市計画課は、応募した企画提案者の中から、以下の2点を審査し、2次選定対象者を10事業者以内で選定する。

##### ア. 企画提案書の適正審査

都市計画課は、企画提案書について、別に定める作成要領に示された必要事項が適切に記載されているかについて審査する。

##### イ. 事業者及び予定技術者の審査(選定審査票Aによる評価点)

都市計画課は、企画提案書にある「提案様式5 過去の業務実績」、「提案様式6 実施体制」、「提案様式7 配置予定技術者の経歴等」を審査し、事業者及び予定技術者について、別紙審査票Aの評価項目及び評価基準に基づき、採点を行う。

#### (3) 2次選定(選定委員会) : 2次選定対象者の中から受託予定者を選定

選定委員会は、2次選定対象者の中から、以下の3点を審査し受託予定者を選定する。

##### ア. 企画提案書の内容審査

選定委員会の各委員が、1次入選者の企画提案書の内容を別紙審査票Bの評価項目及び評価基準に基づき評価し、採点を行う。なお、公平性を保つため、企画提案者番号のみで匿名とする。

##### イ. 企画提案書に係るプレゼンテーション及び質疑応答の審査

###### ・審査時間(1事業者当たり)

約30分間：プレゼンテーション15分、質疑応答10分、予備5分、入替え準備10分

###### ・審査方法

企画提案者毎に順次プレゼンテーション及び質疑応答を実施して、別紙審査票Bの評価項目及び評価基準に基づき評価し、採点を行う。なお、公平性を保つため、企画提案者番号のみで匿名で行う。

###### ・企画提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答の方法

原則任意だが、各企画提案者には、スライド説明(パワーポイント等)を推奨する。

また、プレゼンテーションは、原則、病欠等のやむを得ない場合を除き、本業務を主に担当する予定者が行うものとし、出席人数は4名以内で、質問に適切に対応できる者が出席することとする。

(4) 評価項目及び配点割合 選定審査票 A (都市計画課)及び B (選定委員会)

票	評価項目		配点(100点)		
選定審査票 A	事業者に対する評価	同種・類似業務の実績	5	10	25
		実施体制	5		
	配置予定技術者に対する評価	総括責任者	10	15	
		主担当者	5		
選定審査票 B	実施方針・実施フロー 工程表・その他	企画提案書	15	21	75
		プレゼンテーション・ヒアリング	6		
	特定テーマ 1	企画提案書	12	18	
		プレゼンテーション・ヒアリング	6		
	特定テーマ 2	企画提案書	12	18	
		プレゼンテーション・ヒアリング	6		
	特定テーマ 3	企画提案書	12	18	
		プレゼンテーション・ヒアリング	6		

上記各項目の配点に対して、選定審査票 A は 3 段階(100%、60%、0%)、選定評価票 B は 5 段階(100%、80%、60%、40%、20%)で評価を行う。

4. 受託予定者の選定

選定審査票 C において、選定審査票 A の評価点合計と選定審査票 B の評価点平均を合算し、その合計評価点の最も高い企画提案者を受託予定者として選定する。

なお、同点の場合は委員長が決定する。

5. 選定結果の通知

- (1) 1 次選定結果は、応募者全員に文書等で通知する。
- (2) 2 次選定結果は、企画提案者全員に文書で通知する。

6. 失格及び無効

- (1) 提出期限、提出先、提出方法に適合していない場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 審査の公平性を害する行為や信義に反する行為があった場合

7. 選定結果の公表および情報公開等について

選定の結果については、2 次選定参加者名と受託予定業者名を公表する。

また、企画提案者から審査内容等について情報公開請求があった場合は、西宮市情報公開条例第6条に該当する場合を除き公開する。

8. 受託予定者との契約手続き

都市計画課は、受託予定者と速やかに業務仕様を協議の上取り決め、契約課へ随意契約を依頼して、契約を締結する。

万一、受託予定者が辞退あるいは選定後に契約不適格業者と判明した場合は次点の事業者を受託予定者とする。

以 上

### 選定審査票A (都市計画課 評価点)

委託業務名 : \_\_\_\_\_

提案者 NO.	1		所管課名	
------------	---	--	------	--

【評価】	Aに該当(係数 1.0)	Bに該当(係数 0.6)	Cに該当(係数 0)
------	--------------	--------------	------------

評価項目		評価の基準	配点	評価	係数	評点
事業者に対する評価	同種・類似業務の実績	同種・類似業務の実績について、下記の順位で評価する。 A．同種・類似業務の実績が5件以上。 B．同種・類似業務の実績が5件未満。 C．上記のいずれにも該当しない。	5		-	-
	実施体制	実施体制について、下記の順位で評価する。 A．業務従事者の内、有資格者が3名以上。 B．業務従事者の内、有資格者が3名未満。 C．上記のいずれにも該当しない。	5		-	-
予定技術者に対する評価	総括責任者	資格要件 技術者資格等、その専門分野の内容	業務主任技術者の取得資格について、下記の順位で評価する。 A．技術士資格(建設部門：都市及び地方計画)を有する。 B．RCCM(都市及び地方計画)を有する。 C．上記のいずれにも該当しない。	4		-
		専門技術力 同種又は類似業務等の実績の内容	同種・類似業務の実績について、下記の順位で評価する。 A．同種業務の実績がある。 B．類似業務の実績がある。 C．上記のいずれにも該当しない。	4		-
		専任性 手持ち業務金額及び件数	全ての契約金額合計及び手持ち業務の件数を評価する。 A．契約金額合計が5千万円未満、手持ち業務の件数が1件以下 B．契約金額合計が1億円未満、手持ち業務の件数が2件以下 C．上記のいずれにも該当しない。	2		-
	担当者	資格要件 技術者資格等、その専門分野の内容	業務責任者の取得資格について、下記の順位で評価する。 A．技術士資格(建設部門：都市及び地方計画)を有する。 B．RCCM(都市及び地方計画)を有する。 C．上記のいずれにも該当しない。	2		-
		専門技術力 同種又は類似業務等の実績の内容	同種・類似業務の実績について、下記の順位で評価する。 A．同種業務の実績がある。 B．類似業務の実績がある。 C．上記のいずれにも該当しない。	2		-
		専任性 手持ち業務金額及び件数	全ての契約金額合計及び手持ち業務の件数を評価する。 A．契約金額合計が5千万円未満、手持ち業務の件数が1件以下 B．契約金額合計が1億円未満、手持ち業務の件数が2件以下 C．上記のいずれにも該当しない。	1		-
評点小計 (満点25点)						

### 選定審査票B (選定委員会 委員評価点)

委託業務名 :

企画提案者 NO.	1		委員 NO.	1	
-----------	---	--	--------	---	--

【評価】	A (係数 1.0) :	非常に満足できる。
	B (係数 0.8) :	おおむね満足できる。
	C (係数 0.6) :	平均的である
	D (係数 0.4) :	やや不満足である。
	E (係数 0.2) :	全く満足できない。

評価項目		評価の観点	配点	評価	係数	評点
実施方針 実施フロー 工程表 その他	企画提案書	業務理解度・着眼点	業務内容を適切に理解し、着眼点が優れている。 業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある。	5	-	-
		実施手順	業務内容を把握し、業務の実施手順を示す実施フローの妥当性が高い。	5	-	-
			業務量を把握し、工程計画の妥当性が高い。	5	-	-
	プレゼンテーション・ヒアリング		質問を通して、該当分野についての専門性が高いかどうかを評価する。 企画提案に関する補足説明が明確で、業務に対する取組意欲が強く感じられるかどうかを評価する。 質問を通して、応答が明快、かつ迅速かどうか評価する。	6	-	-
特定テーマ1	企画提案書	的確性・実現性	地形、環境、地域特性などの諸条件との整合性が高い。 必要なキーワード(着眼点、問題点、解決方法等)が網羅されている。 提案内容に説得力があり、類似実績などが提示されている。	6	-	-
		独創性・将来性	独創性や将来性が感じられる。	6	-	-
	プレゼンテーション・ヒアリング		質問を通して、該当分野についての専門性が高いかどうかを評価する。 企画提案に関する補足説明が明確で、業務に対する取組意欲が強く感じられるかどうかを評価する。 質問を通して、応答が明快、かつ迅速かどうか評価する。	6	-	-
特定テーマ2	企画提案書	的確性・実現性	地形、環境、地域特性などの諸条件との整合性が高い。 必要なキーワード(着眼点、問題点、解決方法等)が網羅されている。 提案内容に説得力があり、類似実績などが提示されている。	6	-	-
		独創性・将来性	独創性や将来性が感じられる。	6	-	-
	プレゼンテーション・ヒアリング		質問を通して、該当分野についての専門性が高いかどうかを評価する。 企画提案に関する補足説明が明確で、業務に対する取組意欲が強く感じられるかどうかを評価する。 質問を通して、応答が明快、かつ迅速かどうか評価する。	6	-	-
特定テーマ3	企画提案書	的確性・実現性	地形、環境、地域特性などの諸条件との整合性が高い。 必要なキーワード(着眼点、問題点、解決方法等)が網羅されている。 提案内容に説得力があり、類似実績などが提示されている。	6	-	-
		独創性・将来性	独創性や将来性が感じられる。	6	-	-
	プレゼンテーション・ヒアリング		質問を通して、該当分野についての専門性が高いかどうかを評価する。 企画提案に関する補足説明が明確で、業務に対する取組意欲が強く感じられるかどうかを評価する。 質問を通して、応答が明快、かつ迅速かどうか評価する。	6	-	-
評点 合計 (満点75点)						

